

# 見て、知って、歩いて、5月18日は、どんづるぼう フィールドワークに出かけよう!!

みなさん、奈良県西部の香芝市にある「どんづるぼう」をご存じですか？

どんづるぼうは花崗岩や石灰石などに覆われた山で、戦時中、その地下には、約2キロに及ぶ地下壕が掘られました。一体何の目的で、誰が掘ったのでしょうか。みなさんと一緒に見学したいと思います。

「NPO 法人屯鶴峯地下壕を考える会」の田中正志さんに案内していただきますので、是非ご参加ください。

昼食後、二上山へのハイキングも予定しています(自由参加)。二上山の頂上からすばらしい眺めの大阪平野を一望したいと思います。

さあ、5月18日はフィールドワークへ出かけましょう!!

(参加者は事前に連絡してください。)

## 集合：5月18日(日) 午前9時30分(時間厳守)

近鉄鶴橋駅 近鉄大阪線2番ホーム特急券売り場前

(関屋駅までの普通乗車券を購入しておいてください)

9:38 鶴橋発 (大阪線伊勢中川方面「名張行き急行」乗車)

河内国分駅下車「区間準急榛原行き」乗り換え

9:59 関屋駅着

10:05 関屋駅改札口集合(上記以外の経路で来られる方)

「NPO 法人屯鶴峯地下壕を考える会」田中正志さんと合流

10:35 「どんづるぼう」地下壕入り口着(駅から徒歩30分)

地下壕フィールドワーク(約1時間)

12:00 屯鶴峯で昼食(昼食後解散)

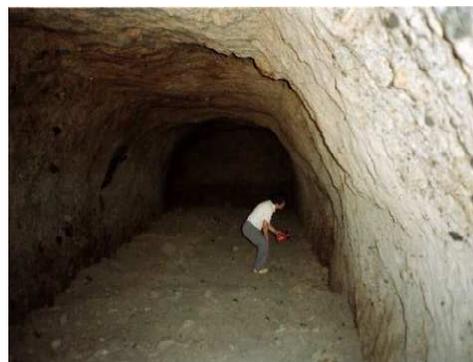
オプション(自由参加)(時間はおよその目安です)

13:00 屯鶴峯～「道の駅 ふたかみパーク当麻」(3.7km)へ移動

(タクシーで10分)そこから二上山へ登山

16:00頃 下山→「二上神社口」駅着

17:00頃 近鉄阿部野橋着(懇親会予定)



(← NPO 法人屯鶴峯地下壕を考える会 HP より)

### どんづるぼう地下壕とは？

- ・総延長2<sup>km</sup>に及ぶ巨大地下壕。
  - ・戦時中、陸軍航空総軍の日本でただ1カ所の戦闘指揮所として秘密裏に建設。
  - ・朝鮮人兵士の徴兵部隊が建設作業。どんづるぼうがはじめて。
  - ・朝鮮人兵士の編制は、200人。聞き取り調査では100人。
  - ・軍事有線施設として建設され、近隣の大正飛行場(現在の八尾空港)との関連性が高い。
- (参考「屯鶴峯地下壕パンフレット」1992年香芝朝鮮文化研究会発行)

### \*持ち物(必須)

・懐中電灯(地下壕内に照明はありません) ・昼食(関屋駅付近に食堂・売店等はありません)

・靴下の替え・タオル等(水浸しになっている箇所もあります)

\*動きやすい服装・運動靴(長靴)を着用してください

\*交通費(鶴橋～関屋400円・二上神社口～阿部野橋490円・タクシー代)

\*小雨決行 荒天中止

### リーブ・イン・ピース☆9+25

TEL 090-5094-9483(事務局 大阪)

E-mail liveinpeace\_heiwa@yahoo.co.jp

HP <http://www.liveinpeace925.com/>

ブログ [http://blog.goo.ne.jp/liveinpeace\\_925](http://blog.goo.ne.jp/liveinpeace_925)